学校番号	327

令和８年度　国際教養科（国際文化科）

教科	国際教養	科目	韓国朝鮮語会話Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「三訂版　パランセ韓国語初級――ハングル能力検定５級完全準拠――」　（朝日出版社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

発音の聞き取りや正しい発音が出せるように繰り返し練習を行い、会話文を練習した上で生徒同士で実際に会話しているように演じながら身につける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・学習を通して言語知識に加え、国の文化、価値観や歴史的な知識・理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・学習した語彙や文法、表現を使って情報を理解したり、伝えたいことを表現したりできる。
【学びに向かう力、人間性等】
・韓国語を使って、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 韓国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を目的や場面に応じて適切に活用できる技能を身につけている。	韓国語を使う場面において適切な表現を利用することができ、韓国語を通して必要な情報や考えなどの概要や要点を理解できる。	韓国語の背景にある文化に対する理解を深め、韓国語を利用して主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基礎～第3課	ハングルの構成 挨拶言葉と自己紹介 丁寧形・否定形・助詞 疑問形・場所	a:基礎である文字の形と発音の区別ができる。 b:発音の変化を理解し、聞き取ることができ、かつ、話すことができる。 c:積極的に授業に参加し、自信をもって会話をすることができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表	提出物 発表
2学期	第4課～第7課	復習・存在詞・反意語 趣味・疑問の縮約形 用言のヘヨ体	a:文章構成を理解し、会話文を作成することができる。 b:会話文を用いて発表を行うことができる。 c:積極的に授業に参加し、自信をもって会話や発表をすることができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表	提出物 発表
3学期	第8課～第10課	漢数字 固有数詞・時計の読み方	a:韓国朝鮮の文化を理解し、プレゼンテーションを作成することができる。 b:韓国朝鮮語でのスピーチをグループで行うことができる。 c:積極的に授業に参加し、自信をもって発表することができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表	提出物 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度